



(別添)

2020年5月28日

NITE (ナイト)

独立行政法人製品評価技術基盤機構

北陸支所

News Release

屋内で起こる高齢者の転倒・転落事故を防ぐ ～安全な製品選びのポイントと運動時の注意点～

1. 事故の発生状況

2010年度から2019年度までの10年間にNITEに通知された製品事故情報^{※1}のうち、北陸3県（富山県、石川県及び福井県）で高齢者が被害者となった屋内の事故は24件^{※2}ありました。

(1) 県別の年度別事故発生件数（表1）

表1 高齢者が被害者となった屋内の事故の県別の年度別事故発生件数（2010～2019年度）

発生年度		富山県	石川県	福井県	合計
2010年度		0	2	1	3
2011年度		0	5	0	5
2012年度		2	3	0	5
2013年度		1	1	0	2
2014年度		1	1	3	5
2015年度		0	0	0	0
2016年度		0	0	0	0
2017年度		3	0	1	4
2018年度		0	0	0	0
2019年度		0	0	0	0
合計	事故件数	7	12	5	24
	火災件数	[5]	[5]	[2]	[12]

※1:消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含む。

※2:重複、対象外情報を除いた事故発生件数

(2) 県別の被害状況別事故発生件数（表 2）

表 2 高齢者が被害者となった屋内の事故の県別の被害状況別事故発生件数（2010～2019 年度）※3

被害状況		富山県	石川県	福井県	合計
人的被害	死亡	2	4	2	8
	重傷	0	2	1	3
	軽傷	5	6	2	13
物的被害	拡大被害	0	0	0	0
	製品破損	0	0	0	0
被害なし		0	0	0	0
合計		7	12	5	24

※3: 表 2 において人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

2. 高齢者が被害者となった屋内の事故の主な事例

(1) 介護ベッド用手すりに首が挟まり死亡した事故

・ 2010 年 12 月（福井県、女性、80 歳代、死亡）

【事故の内容】

介護ベッド用手すりの間に首が入り込んだ状態で使用者が発見され死亡が確認された。

【事故の原因】

介護ベッド用手すりの上部を連結する部品を取り付けていなかったため、何らかの原因で使用者の首が当該製品の間隙に入り込み事故に至ったものと考えられる。なお、事業者は当該病院に対して、当該製品の間隙での挟み込みについて、パンフレット等を配布して注意喚起を行っていた。

(2) 電気ストーブに可燃物が接触し火災が発生した事故。

・ 2016 年 2 月（石川県、男性、80 歳代、死亡）

【事故の内容】

電気ストーブ及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

電気ストーブに出火の痕跡が認められないことから、電気ストーブを使用中に可燃物が接触し、火災に至ったものと考えられる。なお、当該製品に添付の「ご愛用のしおり」には、「燃えやすいもののそばで使用しない」旨、記載されている。

(3) エアコンの電源接続に延長コードを使用していたため火災が発生した事故

・ 2014 年 1 月（石川県、女性、70 歳代、死亡）

【事故の内容】

延長コード付近から出火して、住宅を全焼した。

【事故の原因】

エアコンの電源プラグを延長コードに接続して使用していたため、繰り返しのエアコン始動時の突入電流に耐えられず、延長コードのタップ内部が異常発熱し、出火したものと考えられる。

(4) 電気毛布（敷毛布）により低温火傷を負った事故

・ 2015 年 2 月（福井県、男性、80 歳以上、重傷）

【事故の内容】

電気毛布を使用中、右大腿部に低温火傷を負った。

【事故の原因】

電気毛布のヒーター線の一部がよじれてループ状となっており、高温となる当該部分に長時間皮膚が接触して低温火傷に至ったものと考えられる。なお、取扱説明書には、低温火傷を防止するため、「『強』目盛で長時間使用しない」、「1 日 1 回必ず広げ直す」、「発熱体が重なったりループができている場合は、使用せずに販売店に相談する」旨、記載されている。

(5) ガスコンロ上に置かれた樹脂製かごが燃え火災が発生した事故

・ 2014 年 10 月（福井県、女性、80 歳以上、軽傷）

【事故の内容】

ガスコンロを使用中、ガスコンロ及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

ガスコンロの上に水切りかごを置いた状態で点火したため、コンロの火が水切りかごに着火し、火災に至ったものと考えられる。なお、取扱説明書には「機器の上や周囲には可燃物や引火物を置かない、近づけない」旨、警告表記されている。

3. 事故の実験映像について

事故の実験映像及び写真をご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構」＋「NITE のロゴ」としてください。

（本件に関する問い合わせ先）

〒920-0024 石川県金沢市西念 3-4-1

独立行政法人製品評価技術基盤機構

北陸支所 担当者 樋口、塚谷

電話：076-231-0435